

7 A案

資料名：雪道

主題名：あいさつってきもちがいい

内容項目：B (8) 礼儀

- 1 **ねらい** 気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛け、明るく接しようとする態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 「わたしたちの道徳」P54～55を見て、日常生活で行っている挨拶を想起する。

① 毎日の生活にはどのような挨拶があるか、絵を見て考えましょう。

- ・ご飯を食べるときだから「いただきます」だね
- ・学校から帰ったら「ただいま」だよ

◇ 映像資料を見せ、雪道の様子をつかませてから、教材を読む。

② 雪道でお姉ちゃんが前から歩いてくるのを見た時、えりはどんなことを考えたでしょう。

- ・このままいくと通れないよ どうしよう
- ・道をよけようかな

③ えりは「ありがとう」と言っておじぎしたとき、どんな気持ちだったでしょう。

- ・ドキドキしたけれど、言えてよかった
- ・ありがとうって言うのがはずかしかったけれど、がんばったよ
- ・ありがとうが言えてすっきりした

④ お姉ちゃんに「どういたしまして。気をつけて行ってね。」と言われたとき、どんな気持ちだったでしょう。

- ・お姉ちゃんにやさしく言われてうれしくなった
- ・がんばって「ありがとう」と言ってよかったと思った

◇ 自分の生活を振り返る。

⑤ 自分から挨拶ができたとき、どんな気持ちになりましたか。また、挨拶をされたとき、どんな気持ちになりましたか。

- ・朝、玄関で先生に「おはようございます」と言ったらいい気持ちになった
- ・掃除の時間、6年生のお姉ちゃんに手伝ってもらったから「ありがとう」って言ったら、「どういたしまして」と言われてうれしかった

◇ 教師の説話を聞く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・範読の時、映像資料の映像を静止画像として活用することができる。
- ・③でお礼を言う役割演技を取り入れ、ありがとうを言えた時の気持ち、返事が返ってきた時の気持ちについて考えるのもよい。
- ・「わたしたちの道徳」P58を活用し、児童の挨拶の様子について、保護者に感想を書いてもらい、後日紹介することもできる。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校低学年）「7 雪道」

7 B案

資料名：雪道

主題名：あいさつってきもちがいい

内容項目：B (8) 礼儀

1 ねらい 気持ちのよいあいさつ、言葉遣い、動作などに心掛け、明るく接しようとする態度を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 毎日のあいさつについて発表し合う。

① 毎日、誰にどんなあいさつをしていますか。

- ・朝起きたら、家族に「おはよう」
- ・学校に行く時「行ってきます」

◇ 映像資料を見せてから、教材を読む。

② えりが早歩きですすんだのはどうしてでしょう。

- ・お姉ちゃんがよけて待っていて、悪いなあと思ったから
- ・早く行かないとお姉ちゃんが通れないから

◇ 体験的な活動を行う。

③ 「ありがとう」と言ったとき、えりはどんな気持ちになったでしょう。

言われたお姉ちゃんはどんな気持ちになったでしょう。（役割演技をする）

えり

- ・ドキドキしたけれど言えてよかった
- ・恥ずかしくて小さな声になったけれど、お姉ちゃんに聞こえてほっとした
- ・お姉ちゃんが「どういたしまして」と答えてくれてうれしくなった

お姉ちゃん

- ・よけてあげてよかった
- ・お礼を言われて気持ちいいな あいさつできてえらいね

④ 寒い日なのに、心も体も温かくなったのはどうしてでしょう。

- ・自分からお礼が言えていい気持ちになったから
- ・お礼を言ったらお姉ちゃんも返事をしてくれてうれしくなったから

◇ 自分の生活を振り返る。

⑤ 自分からあいさつをして、気持ちよくなったことがありますか。

- ・朝、教室に入って「おはよう」と言ったら、友達も「おはよう」って言ってくれてうれしかったよ

◇ GTから話（子どもから挨拶されてうれしかったエピソード）を聞く。

（保護者からの手紙でもよい）

3 指導上の留意点及び工夫

- ・範読の時、映像資料の映像を静止画像として活用することができる。
- ・範読の前に困った顔のえりが笑顔になった理由を考えながら聞くよう促してもよい。
- ・③の役割演技では、まず教師がお姉ちゃん役をしてモデルを示すとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校低学年）「7 雪道」